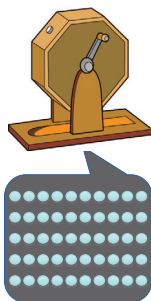
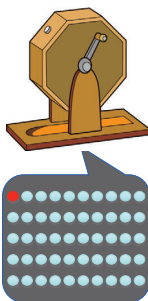


リスク 確率的影響のリスク

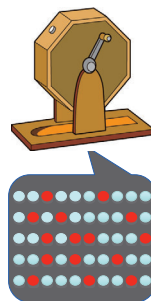
被ばく無し※



少し被ばく



たくさん被ばく



※実際には、放射線被ばくのない日本人集団でも、生涯約50%の人ががんになります。

同じように放射線を浴びても
がんになる人とならない人がいる

がんや遺伝性影響といった確率的影響では、同じように放射線を受けた集団の中でも、疾患になる人とならない人ができます。しかも誰がなるかという予想はできません。また、たくさん被ばくしたからといって、症状が重くなるわけではなく、発症頻度が上がるだけです。

そのため、がんや遺伝性影響の危険性は、何人中何人が病気になるかという確率で表現されます。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2015年3月31日